

2. 城東地域

(1) 地域のまちづくり課題

□「暮らし」の視点

- ・健康づくり・福祉エリアに位置づけた犬山ひばりヶ丘公園や市民健康館周辺を中心に、市民の健康な暮らしを支え、健康づくりに寄与するよう、さらなる機能の充実を図ることが必要です。
- ・地域の東部の丘陵地等を中心に、土砂災害が懸念される箇所がみられることから、これら防災対策を進め、都市防災性の向上を図ることが必要です。
- ・本地域では四季の丘をはじめ、一団の住宅団地や集落地が点在しており、これら地区においては身近な生活環境の充実を図り、これまで育まれてきた地域コミュニティを維持していくことが必要です。
- ・高齢化が顕著に進むことが想定される一団の住宅団地や集落地においては、自動車交通に頼らなくても公共交通や徒歩などで暮らし続けることができるように、全体構想で位置づけられた準地区拠点やコミュニティ拠点の形成を図ることが必要です。
- ・若年ファミリー世帯が多い四季の丘等では、距離のある小中学校へ子どもたちが徒歩で通学しており、こうした通学環境の改善を図ることが必要です。
- ・人口の減少を背景に集落地等において空き家が増加しています。防犯、防災、景観や地域コミュニティ維持の観点から空き家対策を講じる必要があります。

□「活力」「交流・にぎわい」の視点

- ・新たな産業拠点に位置づけた国道 41 号沿道（塔野地地区）においては、広域的な交通利便性を生かして、本地域のみならず市全体の活力向上につながるような新たな産業機能の導入を促進することが必要です。
- ・本地域と周辺地域との連絡を強化するとともに、新たな産業拠点や地域内に点在する資源等を結び、円滑な都市活動を支えるために必要な広域的な道路網の充実を図ることが必要です。
- ・地域東部の今井開拓パイロット地区においては、民間活力を活かしながらその有効活用を図り地域の活性化につなげていくことが必要です。
- ・地域固有の資源を生かした交流の創出・にぎわいづくりに向けては、木曾川沿いに多くみられる歴史資源や観光資源への徒歩や自転車等でのアクセス利便性を高めることが必要です。また、既存の道路網等を活用しながら、地域東部に点在する観光・自然資源のネットワークを強化することが必要です。

□「自然・環境」の視点

- ・地域東部の丘陵地に広がる緑地や一団のまとまりある農地については、農業振興の上からその保全を図ることが必要です。また、市民等が農とふれあう場としての活用を図ることも必要です。
- ・地域東部の緑地の保全に向けては、緑を守り、育むような市民の気運を高める取組みを進めることが必要です。
- ・犬山市の観光都市としての魅力向上に向け、城下町等の歴史的景観に加え木曾川の自然景観の保全と質的向上を図ることが必要です。

(2) 地域のまちづくり目標と方針

<まちづくり目標>

子どもからお年寄りまでが安心して安全に暮らせるまち

本地域では、高齢者をはじめ誰もが快適に移動できるなど、一団の住宅団地や集落地に住むすべての人が安心して安全に暮らすことができるまちを目指します。



<目標実現に向けたまちづくりの方針>

- 木曾川沿いでの歩行空間の確保の検討を進め、木曾川沿いを中心とした遊歩道等の整備を進めます。
- 市民健康館を中心として、自然環境に配慮しつつ、土地所有者・管理者と協調しながら、塔野地・前原地区の市民交流、健康づくり・福祉エリアの整備・充実及び利用促進を図ります。
- 犬山ひばりヶ丘公園や市民健康館周辺の健康づくり・福祉エリアの整備・充実及び利用促進を図りつつ、公共交通や徒歩等でのアクセス利便性の向上及び当該エリアを含めた各エリア間をつなぐ歩行者ネットワークの形成を図ります。
- 新郷瀬川沿いの桜並木等を活用して、歩行者ネットワークの形成を図ります。
- 各拠点・鉄道駅等へのアクセス利便性の向上や高齢者の買い物支援等に向け、コミュニティバス等の強化・充実等により、利便性の向上を図ります。
- 岩田公園の整備について検討します。
- 集落地等の準地区拠点やコミュニティ拠点において、地権者等の関係者の協力を得て、狭あい道路等の生活道路の整備・改善を進めるとともに、生活道路の改善及び基盤施設の整備を通じて、日常生活に必要な生活利便施設等の立地を促します。
- 県への要望を通じ、急傾斜地崩壊対策（片洞地区）及び土石流危険溪流対策（細洞沢及び小洞沢）を促進するとともに、郷瀬川及び新郷瀬川の改修を促進します。
- 子どもたちの通学時における安全性確保に向けた取組みを検討します。
- 栗栖及び今井地区に点在する集落地においては、その地域での暮らし方やそのための土地利用の方向性、地区施設整備のあり方等を地域住民とともに検討します。また、優良田園住宅制度や地区計画等による定住促進施策について検討します。
- 集落地等において増加する空き家に対する対策を講じます。

<まちづくり目標>

**豊かな自然・住みやすさと調和しながら
農を活かした新たな活力・にぎわいが育まれるまち**

本地域では、北部から東部にかけて広がる森林や農地等の豊かな自然を守り・育むとともに、これら豊かな自然との調和を図りつつ、本地域のみならず市全体の持続的な発展を支える新たな活力・にぎわいが育まれるまちを目指します。



<目標実現に向けたまちづくりの方針>

- 塔野地地区において、本地区を取り巻く豊かな自然や周辺環境との調和に配慮しながら、新たな産業用地の形成を図ります。
- 新たな産業用地の形成を支援するため、県への要望を通じ、(都)成田富士入鹿線の整備を促進します。
- 国道41号の6車線化や名古屋高速道路の延伸など、国への働きかけを通じて、名濃バイパスの整備促進を図ります。
- 県道犬山自然公園線(尾張パークウェイ)を經由し、岐阜県各務原市方面と国道41号を結ぶ自動車交通や地域北西部の観光施設等へ集中する自動車交通の混雑の解消に向け、県への要望を通じ、県道犬山自然公園線の整備(延伸)を促進します。
- 民間活力を活かしながら、今井開拓パイロットの活性化を推進するとともに、土地利用規制が緩い地区等において地域の活性化のための土地利用を検討します。
- 要望活動を通じながら、木曾川新橋の架設を目指し、検討を進めます。
- 地域内での自動車交通を円滑に処理するため、以下の都市計画道路等幹線道路の整備等を進めます。
 - ・(都)五郎丸前原線整備【県】
 - ・県道御嵩犬山線整備(歩道設置)【県】
 - ・県道栗栖犬山線整備【県】
 - ・県道長洞犬山線整備【県】
 - ・(都)成田富士入鹿線の整備【県】
- 東海自然歩道において、案内標識、公衆便所等の施設や安全に歩くことのできる歩道の改修整備を県と連携して進めます。
- 東部の丘陵地に広がる森林やまとまりある優良な農地の保全を図ります。また、市民等が農とふれあう場として活用を図ります。

- 東部丘陵の緑地保全及び市民や来訪者が里山の豊かな自然を体感し、里山づくりや保全活動にも参加できるような機会の提供を図ります。
- 中島池・新池周辺のビオトープを活用し、自然と気軽にふれあえる場の確保を図ります。

■城東地域のまちづくり方針図



- 【地域全体】**
- 健康づくり・福祉エリア、市民交流エリア間をつなぐ歩行者ネットワークの形成
 - 新郷瀬川沿いの桜並木を活用した歩行者ネットワークの形成
 - コミュニティバス等の強化・充実等による利便性向上
 - 集落地における狭あい道路等の生活道路の整備・改善を進めるとともに、生活道路の改善及び基盤施設の整備を通じた日常生活に必要な生活利便施設等の立地促進
 - 通学時における安全性確保に向けた取組みの検討
 - 土地利用規制が緩い地区等において地域の活性化のための土地利用の検討
 - 東部の丘陵地に広がる森林やまとまりある優良な農地の保全
 - 里山づくりや保全活動にも参加できるような機会の提供
 - 地域住民との協働による今後の集落地のあり方の検討
 - 木曾川景観の保全活用
 - 空き家対策

- 木曾川新橋の架設を目指した検討[県への要望]
- コミュニティ拠点の形成
- 県道栗栖犬山線整備の促進[県への要望]
- 木曾川沿いでの歩行空間の確保の検討・木曾川沿いを中心とした遊歩道等の整備の推進
- 優良田園住宅制度や地区計画等による定住促進施策の検討
- 集落地等を対象とした地域コミュニティの維持を図るまちづくりの推進
- 東海自然歩道における案内標識、公衆便所等の施設や安全に歩くことのできる歩道の改修整備[県との連携]
- 土石流危険渓流対策の促進（細洞沢）[県への要望]
- 準地区拠点の形成
- 県道栗栖犬山線整備の促進[県への要望]
- 県道犬山自然公園線の整備（延伸）の促進[県への要望]
- 犬山ひばりヶ丘公園の利用促進を目指した施設の整備の検討
- 急傾斜地崩壊対策の促進（片洞地区）[県への要望]
- 準地区拠点の形成
- 東海自然歩道における案内標識、公衆便所等の施設や安全に歩くことのできる歩道の改修整備[県との連携]
- 豊かな自然や周辺環境と調和した新たな産業拠点の形成
- 優良田園住宅制度や地区計画等による定住促進施策の検討
- 郷瀬川改修の促進[県への要望]
- 岩田公園の整備の検討
- 土石流危険渓流対策の促進（小洞沢）[県への要望]
- コミュニティ拠点の形成
- ピオトープを活用した自然と気軽にふれあえる場の確保
- 民間活力を活用した今井開拓パイロット地区の活性化の推進
- 名濃バイパスの整備の促進[国への要望]
- 周辺環境と調和した新たな産業用地の形成
- 新郷瀬川改修の促進[県への要望]
- (都) 五郎丸前原線整備の促進[県への要望]
- (都) 成田富士入鹿線整備の促進[県への要望]
- 土地所有者・管理者と協調した塔野地・前原地区の市民交流、健康づくり・福祉エリアの整備・充実
- 県道長洞犬山線整備の促進[県への要望]

| 凡 例 | | |
|---------|---------|--------|
| 市街化区域 | 市街化調整区域 | その他 |
| 低層専用住宅地 | 森林等 | 都市計画道路 |
| 専用住宅地 | 農地等 | 鉄道駅 |
| 住宅地 | 集落・住宅団地 | 市街化区域 |
| 沿道住宅地 | 工業地 | |
| 住商複合地 | 施設用地 | |
| 商業業務地 | 河川・ため池等 | |
| 住工混合地 | | |
| 工業地 | | |

